普通階 • 無窓階算定書

防火	対象物名称:		
((塔)		篁定者氏 名

床面積(A))		開 口 A/30 ⁾	有 効 開面 積		算 定 結	果 ※ 洋	当防機関
:	m²		m²		m²	普 • 無	普	· 無
	具号	開口部種別	硝子種別 厚さ	床からの 高さ (m)	幅 (m)	×高さ(m) ×所在数	開口部面積 小計(m²)	備考

- 備考1 消防法施行規則第5条の5の規定に適合する開口部のみ計上してください。
 - 2 直径1 m以上の円が内接することができる開口部、又は幅 75 c m以上、高さ 1.2m以上の開口部については、その建具記号を○で囲んでください。
 - 3 「開口部種別」欄には、「引き違い窓」・「堅軸回転窓」・「水圧開錠装置付」・「水圧開放装置 付」等の種別を記入してください。
 - 4 「床からの高さ」欄には、床面から開口部下端までの高さを記入してください。
 - 5 算定書は、防火管理維持台帳等に綴じてください。また、算定書の次に配置図、立面図、キープラン及び建具表を綴じて、有効と算定した開口部を朱色で示してください。
 - 6 開口部の取扱いについては、東部消防局指導基準「無窓階の取扱い」を参照してください。
 - 7 ※欄には記入しないでください。